

平成二十六年十月二十七日提出
質 問 第 四 四 号

子育て支援に関する質問主意書

提出者 林原由佳

子育て支援に関する質問主意書

一 保育所について

待機児童解消のため保育所の速やかな増設が望まれる中、二〇一四年十月二十四日付日経新聞の朝刊によると、東京都が本年三、九月に行ったアンケート調査結果では、全六十二市区町村の七割が保育所等で遊ぶ子供の声に関する苦情を住民から受けたことがあり、保育所の建設が中止や延期となった自治体も二つあった。また、保育所から出る音をめぐって、保護者が手斧で脅迫されるといふ事件や、保育所に対して損害賠償を求める民事訴訟も起きている。

- 1 東京都の右記アンケート調査結果について政府は把握しているか。
- 2 東京都以外の全国の自治体で同様のアンケートがなされているか把握しているか。なされていない場合、実態把握のため政府主導で早急に調査すべきと考えるがいかかか。
- 3 保育所から出る音をめぐる脅迫事件等の刑事事件が全国で何件検挙されているか政府は把握しているか。把握している場合、何件か。
- 4 保育所から出る音をめぐる民事訴訟が全国で何件提起されているか政府は把握しているか。把握して

いる場合、何件か。

5 子供は声を上げたり走ったり跳ねたり、成育過程の中で大人よりも大きな音を出すのが通常である。

一方、子供が出す音に苦痛を感じ治療を要するような心身状態に至る周辺住民もいる。子育てしやすい社会環境をつくるため、子供が出す「音」をめぐる問題につき政府としてどのように取り組んでいくつもりか、具体的にお答えいただきたい。

二 乳幼児健診について

母子保健法に基づき市町村が実施する乳幼児健診のうち、三〜四か月児健診、一歳六か月児健診、三歳児健診等は保健所等で集団検診の形で行われることが多いが、集団検診が平日にのみ実施される自治体では、働いている親は仕事を休んで対応しなければならず極めて不便である。

1 集団検診を平日以外に休日にも実施している自治体が全国に幾つあるか政府は把握しているか。把握している場合幾つか。

2 集団検診の休日実施は自治体にとって人手・予算の制約から困難な場合がある。仕事と育児の両立の観点から集団検診の休日実施を実現するため、政府として予算をつける等の対応を検討すべきと考える

がいかがか。

3 集団検診の休日実施が難しい場合、集団検診に代えて休日診療を行っている医療機関で個別に乳幼児健診を受けても無料になるよう、政府主導で検討すべきと考えるがいかがか。

右質問する。